

基町住宅地区活性化計画の改定方針について

1 趣旨

- 高齢化の進展など様々な地域課題に対応していくため、地区住民等と行政とで解決を目指すことが必要となってきました。
- このため、平成30年12月に、地区住民等と広島市とが共に目指す将来像を示した「将来を見据えた基町地区のまちづくりビジョン」（以下「ビジョン」という。）を地区住民の方々と共有しました。
- 今後は、ビジョンの実現に向けて必要な取組を進めていくため、平成25年7月に策定した基町住宅地区活性化計画を改定し、より実効性のある新しい基町地区活性化計画（以下「活性化計画」という。）を策定します。
- なお、活性化計画の基本方針の策定に当たっては、基町住宅地区活性化計画の将来像を意識しますが、必要であれば調整を行います。

2 活性化策への取組についての基本的な考え方

- まちづくりは、住民自らが主体となって取り組むことが基本ですが、基町地区は、市営住宅群と公共施設だけで形成されており、その敷地が国有地であるという状況を踏まえ、新しい活性化計画は、地区住民等と広島市が協働して活性化策に取り組むことを基本的な考え方とします。

3 改定の方法

- 地区住民の代表と広島市職員とで構成する協議会で検討を行うこととし、その際には、地元で設置した基町地区活性化検討委員会や住民説明会等での意見を反映することにします。
- また、必要に応じて地区住民等への情報提供や、意見募集などを行います。

4 計画の構成等

- ビジョンを実現するための取組（短期的な取組：概ね5年間、中期的な取組：概ね10年間）を整理します。
- その際、実効性を高めるため、重点取組項目については、目標数値や実施時期等具体的な目標を掲げ、実施主体、実施方法についても具体的に整理します。

【計画の構成】

I 活性化への取組

- 1 多様な世代が共存する基町
 - (1) 多様な世代が暮らすまち
 - (2) 教育環境が整い、子育てしやすいまち
 - (3) 高齢者が安心して暮らせるまち
- 2 住みやすい基町
 - (1) 潤いのある魅力的なまち
 - (2) 多様な文化が交流できるまち
- 3 にぎわいの基町
 - (1) 地域の交流が活発なまち

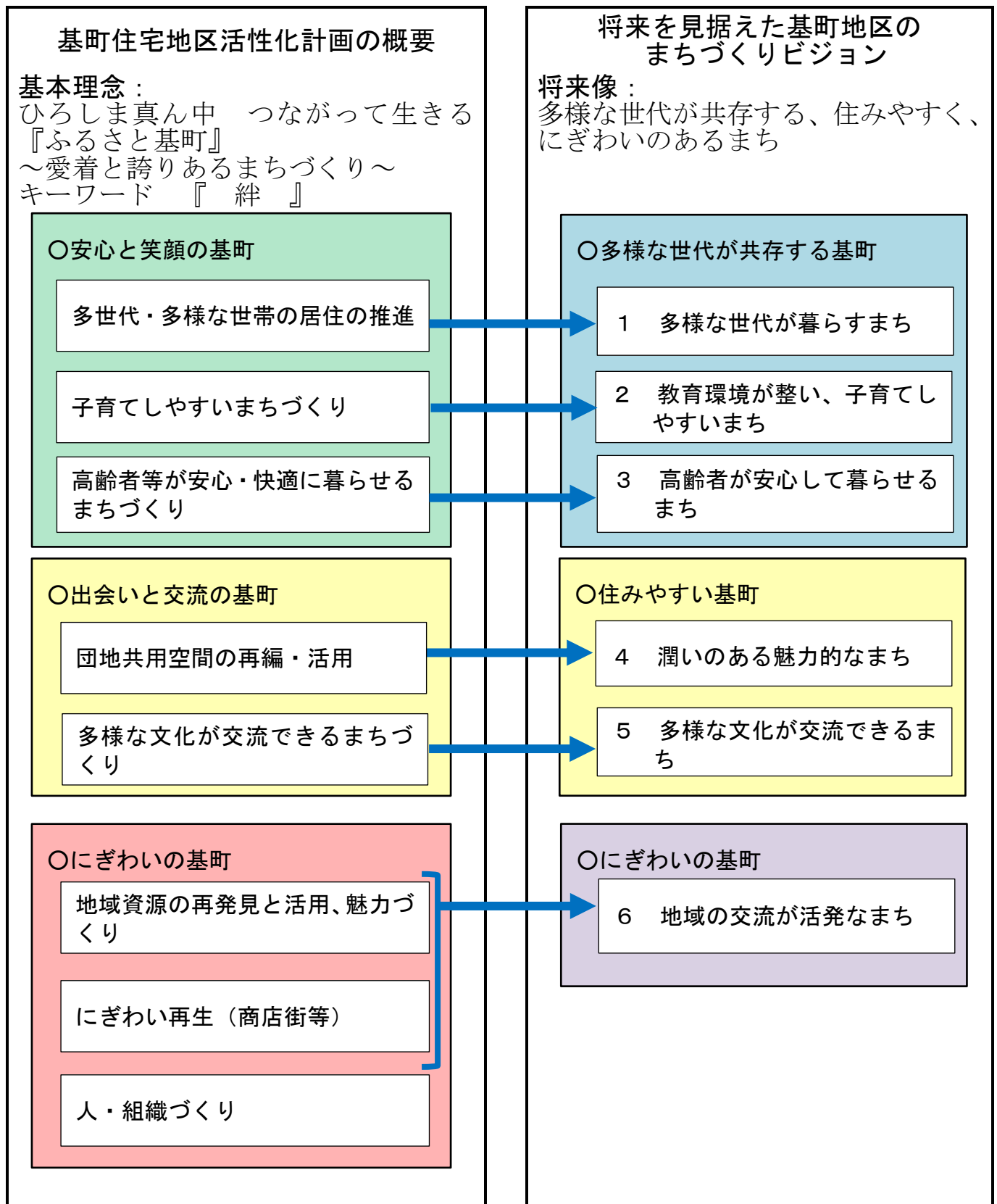
II 重点取組項目

- ・ 若年世帯・子育て世帯の入居促進
- ・ 基町小学校の教育の充実
- ・ 宿泊機能のある介護事業所の導入
- ・ 第17アパートの建替え
- ・ 外国人入居者のサポート
- ・ 基町ショッピングセンターの活性化
- ・ 「基町プロジェクト」の充実

III 計画の推進体制

- ・ 地区住民等と市とで計画を推進する体制を構築する。
- ・ 計画の進行管理を行う。
- ・ 計画の進捗状況を、年1回以上、地区住民等と市とで情報共有する。

将来を見据えた基町地区のまちづくりビジョンの将来像と
基町住宅地区活性化計画（平成25年7月策定）の将来像の関係



→ ： 相関関係

《改定手順のイメージとスケジュール》

平成30年12月

将来を見据えた基町地区のまちづくりビジョンの共有



基町地区活性化計画協議会

第1回 令和元年5月

- ・ 現行の活性化計画の評価
- ・ 活性化計画の改定方針



第2回 令和元年8月

- ・ 新しい活性化計画の骨子について
- ・ 新しい活性化計画の取組について



第3回 令和元年11月

- ・ 新しい活性化計画（素案）の策定



第4回 令和元年12月

- ・ 新しい活性化計画（案）の策定
- ・ 推進体制及び進行管理方法について

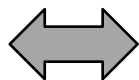


令和元年12月 目途

新しい活性化計画の策定

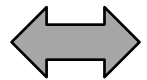


令和2年1月～（協議会を母体とする組織）
取組の推進、進行管理



情報提供
意見・要望

地
区
住
民
等



情報提供

広
島
市

（※令和2年以降は年1回以上開催予定）